

平成 29 年 度

事 業 計 画 書

自 平成29年 4月 1日
至 平成30年 3月31日

佐 世 保 商 工 会 議 所

基本方針と重点事業

【 基本方針 】

九州全域に甚大な経済被害をもたらした熊本地震の影響が残るものの、本市経済においては、特に雇用情勢は好調を維持し、個人消費も底堅く推移するなど全体的には緩やかな回復基調にあるが、ハウステンボスをはじめとする観光産業や主要産業である造船関連については、いまだ完全回復とまでは言えず、海外経済の動向や金融資本市場の変動など、今後もこうした不安要因による先行き不透明感が懸念される。

このような経済状況の中、本商工会議所は昨年11月の議員改選により、新たな第28期の3年間でスタートした。

商工会議所の機能をより発揮できる体制を整え、地方創生の実現に向け、特に本市の特性を活かした「基地支援体制の強化」と大きな経済効果と広域的な活性化の起爆剤として期待される「ハウステンボスへのIR誘致」に積極的に取り組む。

さらに、県内商工会議所との連携、農水商工連携、産学連携、させぼ未来創造フォーラムの4つの連携事業を展開するとともに、「創業支援体制の強化」、「人材育成支援体制の確立」、「会員メリットを再構築」など、必要とされる地域総合経済団体として『日本のサービス提供』を目指し、実効性のある事業を推進していく。

【 最重点事業 】 ～地方創生実現に向けて～

1. 基地支援体制の強化

本年は陸上自衛隊水陸機動団新編に伴う崎辺、相浦地区の大型工事が本格化するなど、国防の観点からも非常に重要な1年となる。本所ではそれに伴う大きな経済波及効果を会員事業所が確実に享受できるよう、地元企業優先発注及び将来を見据えた基地増強の要望活動を強化していくとともに、基地との共存共生を図るべく下記項目を強力に推進する。

- (1) 地元企業優先発注
- (2) 水陸機動団第1、第2連隊(仮称)に次ぐ新たな第3連隊(仮称)の佐世保誘致
- (3) 海上自衛隊大型艦船接岸、係留にかかる崎辺岸壁の整備促進
- (4) 海上・陸上自衛隊、米海軍とのビジネス拡大に取り組む企業の技術力アップ
- (5) 退職自衛官等の再就職支援

2. ハウステンボスへのIR誘致

平成28年12月IR推進法が成立し、全国で自治体や経済団体の誘致活動が活発化する中、今後見込まれる実施法の成立、区域選定作業に至るまでの期間が非常に重要となる。本所では当地域でのIR施設設置後に伴う市内全域への大きな経済波及効果を会員事業所が確実に享受し、地方創生を実現できるよう、地域構想の策定や自治体、ハウステンボスとの連携を強化する等、下記項目を強力に推進する。

- (1) 地方創生を実現する地域構想の策定
 - ① 収益を地域全体と中小企業振興のために活かす取り組み
 - ② 観光受入・労働環境の整備による地域の多様化と雇用創出の実現

- (2) 地域力を強固にする長崎県や佐世保市、広域（九州）との連携
 - ① 長崎県や佐世保市と連携を強化し、“長崎 IR 構想” 策定に寄与
 - ② 観光資源の連携活用や交通体系の整備による広域観光圏の実現
 - ③ 広域での誘致機運の醸成による推進体制の構築
- (3) 国内最速で IR 開業を実現する体制の構築
 - ① ハウステンボスや海外事業者等との連携による区域指定後の速やかな運営体制の構築
 - ② 365日24時間型の街づくりによる安定した運営環境の構築
 - ③ 国際観光都市の一大拠点として発展する街づくりの整備

【 重点事業 】 ～日本一のサービス提供を目指して～

1. 創業支援体制の強化

「創業支援ビジネスプランコンテスト（仮称）／移住・ハンドメイド作家・若者」による創業支援事業PRと創業希望者の掘り起こしに取り組み、また創業者へのフォローアップに徹底的に注力することで、年間創業者 100 人支援達成を目指す。

2. 人材育成支援体制の確立

ビジネススクールを「西九州地域で一番」の社会人教育機関として、利用企業 1,000 社（年間）を目指す。企業が計画的・継続的に社員教育を行える場として、業種・業態、従業員の勤務年数・階層・能力等に応じたセミナーの開催と、経営者及び将来経営を担うリーダーのためのセミナーの充実で会員企業の基盤強化を支援する。

3. 「県北のかたち」と目標を共有する「4つの連携事業」を推進する。

- (1) 県北・県南と佐賀県内商工会議所の連携を強化し、交通体系や観光をテーマとして商工会議所活性化ビジョンの具現化に努める。
- (2) 地域の資源を最大限活用する農水商工連携事業を推進する。
 - ① 「佐世保の魚」食プロジェクトの推進
 - ② 護衛艦カレー事業の推進
- (3) 地元大学との連携による企業活性化のための産学連携事業を推進する。
 - ① 長崎県立大、長崎国際大、長崎短期大学との連携事業の推進
 - ② 長崎県立大学との連携に関する協定書（インターシップ 事業）に基づく事業の推進
- (4) 「させば未来創造フォーラム」事業を推進し実効性ある街づくりの具現化を図る

4. 会員メリット構築による組織力強化と広報力充実による情報提供力強化

- (1) 創業支援やビジネススクール、各種共済加入や表彰制度・健康診断の拡充など直接的な会員メリットの再構築を推進し、組織力の強化を図る。
- (2) 会報誌の内容充実とホームページ等の活用による情報提供力の向上

5. 収益事業の拡充による財政基盤の強化

- (1) 生命共済制度のリニューアルに伴う「新よかよか共済」の普及・推進

本年度の実施項目

I. 政策提言活動

地域総合経済団体として、豊かで活力のある地域社会の実現のため、県内商工会議所始め関係機関との連携を強化しつつ、適宜適切な政策提言活動を行う。

1. 商工会議所としての意見を公表するとともに、行政庁等に対し具申し、または、地域経済基盤の確立や中小企業に関する重要な政策課題等について建議、要望し、その具現化を促進する。併せて、行政庁等の諮問に応じ答申する。

【基地の増強】

- (1) 佐世保港の港湾整備と防衛機能の強化
 - ①佐世保港におけるすみ分けの早期実現
 - ②崎辺周辺地域の整備（海上、陸上自衛隊基地機能の充実・整備）
 - ア. 崎辺東地区における岸壁整備を含む海上自衛隊大型艦艇係留施設等の建設促進
 - イ. 崎辺西地区における陸上自衛隊水陸両用車部隊関連施設等の建設促進
 - ウ. 前畑～崎辺線道路の早期着工・完成
 - ③海上自衛隊潜水隊群の誘致
- (2) 陸上自衛隊水陸機動団新編にかかる部隊主力の主要施設および隊員隊舎等の新設、整備促進
及び既存隊舎の整備促進
- (3) 地元企業への優先発注
 - ①佐世保地区における防衛施設関連工事の地元企業優先発注
 - ②佐世保地区における自衛隊の艦船修理・物資調達の地元企業優先発注
- (4) 自衛隊との交流拡大
- (5) 退職自衛官の再就職支援

【観光の振興】

- (1) ハウステンボスへのカジノを含む統合型リゾート（IR）施設誘致の積極的な取り組み
- (2) 「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界遺産登録へ向けた支援協力
- (3) 日本遺産「鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴～日本近代化の躍動を体感できるまち～」 「日本磁器のふるさと 肥前～百花繚乱のやきもの散歩～」を活用した観光振興策への支援協力

【交通網の整備】

- (1) 九州新幹線西九州ルート of 早期整備
- (2) フリーゲージトレインの佐世保市への乗り入れを含む JR 佐世保線等の輸送改善

【地元企業の育成】

- (1) 地元建設業者育成及び地域経済活性化を図るための公共工事の地元建設業者への優先発注
2. 国、県、市が積極的に推進している事業の支援協力を行う。
 - (1) 西九州自動車道の整備促進
 - ①松浦佐々道路（松浦IC（仮称）～佐々IC）の整備促進
 - ②相浦中里IC～佐世保大塔ICの4車線化の早期事業化
 - (2) 県北地域の高速・広域交通網の整備促進のための国道・県道整備
 - ①国道の整備促進
 - ア. 東彼杵道路の早期事業化
 - ・国道205号佐世保市～東彼杵町(東彼杵道路)の計画段階評価への早期着手
 - イ. 都市計画道路 佐世保縦貫線（国道35号）の早期事業化
 - ・佐世保縦貫線（国道35号）未着手区間（潮見交差点付近～福石町交差点）の早期事業化（国道整備事業と土地区画整理事業の同時施行）
 - ウ. 国道205号（針尾バイパス）の整備促進
 - エ. 国道204号（田原交差点）の整備促進
 - ②県道の整備促進
 - ア. 主要地方道佐々鹿町江迎線（鹿町工区）の整備促進
 - イ. 一般県道佐世保世知原線（板山トンネル〔仮称〕）の整備促進
 - (3) 本市水資源の安定的確保のための石木ダム早期建設着工
 - (4) 佐世保地域における新美術館建設推進
 - (5) 佐世保市「徳育推進のまちづくり」一徳運動の取り組み支援
3. 本市経済の発展、商工業振興並びに街づくり等について、国会議員、県議会議員、市議会議員及び行政当局と当所議員、部会役員等との懇談会、連絡会議を開催する。
 - (1) 地域特性を活かした企業誘致の推進と行政との連携

II. 地域産業の創造・再生に向けて

商業・工業・観光など地域を面的に支援する地域振興に加え、基地との取引支援や交流促進、農水商工連携など地域力を向上させる取り組みを展開し、佐世保の都市活力の創造・再生と魅力あるまちづくりを推進する。

1. 佐世保活性化のための事業推進
 - (1) 陸・海自衛隊、米軍のビジネス拡大に取り組む企業に対する積極的支援
 - ①自衛隊取引参入のための「全省庁統一資格審査」、米軍取引参入のための「ダズナンバー、サム」等の取得支援[新規]
 - ②海上自衛隊佐世保地方総監部による「オープンカウンター入札方式」の周知、参入促進[新規]

- ③ビジネスチャンス専用サイトの拡充
- ④基地関連産業の情報収集、活用、技術力アップ支援
- ⑤基地立地商工会議所連絡懇談会との連携・交流活動の推進
- ⑥自衛隊、米海軍基地との交流促進、支援協力
- ⑦退職自衛官の再就職支援協力

(2) 農水商工連携推進による企業の活性化支援

- ①佐世保の地魚を使った店舗の紹介・販売促進支援

(3) 産学連携事業による地域の活性化支援

- ①地元大学と連携した地域活性化策の検討
- ②長崎県立大学のインターンシップ事業への協力
- ③長崎県立大学との連携により会員企業の課題解決のための調査診断事業の実施

(4) 護衛艦カレーを活用した地域振興

- ①協力店舗募集及び連携支援
- ②日本遺産「旧海軍鎮守府」登録地域と連携した地域振興事業の調査、研究

2. 商業の振興

(1) 中心市街地活性化事業

- ①中心市街地活性化に向けた活動の支援
- ②中心商店街等通行量調査の実施
- ③外国人客来店支援事業

ア. これまで支援を行った事業所において、一店逸品運動を行うことで、外国人向けの独自のサービスや商品をPRし、集客に結びつける。

④中心市街地における新規事業創出のための調査研究事業

(2) 小売商業振興事業

- ①価値提案型ビジネス実践塾の開催による人材育成
- ②市内商店街活性化のための会議・セミナー・視察等の開催
- ③商い体験事業の支援
- ④各種小売商業振興策の周知・活用推進
- ⑤スタンプ事業への協力

3. 工業の振興(ものづくり支援と経営・技術力強化)

- (1) 産業塾の開催による人材育成
- (2) 工業交流会による市内工業系企業の交流・取引促進
- (3) 各種工業振興策の周知・活用推進
- (4) 佐世保異業種交流協会への支援
- (5) 長崎県産業振興財団等工業関係機関との連携
- (6) 西九州テクノコンソーシアムへの参画・支援
- (7) 佐世保工業会等の地域工業系団体との交流

4. 観光・サービス業の振興

- (1) 「観光塾」の開催による人材育成
- (2) 九十九島PR事業の推進
- (3) 九州商工会議所連合会観光委員会への参画
- (4) 外国船籍クルーズ船入出港についての支援協力
- (5) 長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産の世界遺産登録へ向けた支援協力
- (6) 日本遺産「鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴～日本近代化の躍動を体感できるまち～」「日本磁器のふるさと 肥前～百花繚乱のやきもの散歩～」を活用した観光振興策への支援協力
- (7) 江迎・鹿町地区の観光資源活用促進のための支援協力
- (8) 「ハウステンボス」との連携事業推進
- (9) 佐世保観光コンベンション協会への支援協力
- (10) 「させぼパール・シー」への支援協力
- (11) 「アルカスSASEBO」活用促進のための支援協力
- (12) 地域の特徴を生かした事業・イベントへの支援協力

5. 地場産業の振興、地場特産品の開発支援

- (1) 「三川内焼」振興と「三川内陶器市」への協力
- (2) 佐世保市物産振興事業への参画
- (3) 地場産業の強化育成及びふるさと産品愛用及びPR活動の推進
- (4) 特産品の育成と振興

6. 国際化への支援協力

- (1) 佐世保港の日本海側拠点港事業に関する協力
- (2) 佐世保港貿易振興協会への協力、連携強化
- (3) アルバカーキ市、コフスハーバー市、パジュ市など姉妹都市との交流・連携推進に対する協力
- (4) 佐世保日米協会への協力
- (5) 佐世保日豪協会への協力
- (6) 長崎県日韓親善協会への協力
- (7) 長崎日伊協会への協力
- (8) 長崎県日中親善協議会への協力
- (9) 長崎日蘭協会への協力
- (10) 関係機関との連携による海外情報の提供
- (11) 国際経済事情の調査・研究及び情報、資料の収集

7. 情報受発信基地として果たすべき事業の推進

- (1) 「させぼ商工マガジン」による情報提供力の向上
- (2) 本所ホームページを活用した会員向け情報の内容充実
- (3) 各広報媒体との連携による情報発信力の強化
- (4) 電子版会報による情報発信

- (5) 議員情報メール便の配信による情報提供
 - (6) 会員企業の活動を支援する情報と場の提供（取引照会情報、就職情報等）
 - (7) 市民への商工会議所業務の幅広いPR
8. 中小企業・小規模事業者の雇用に関する事業
- (1) 会員企業を対象とした表彰制度の拡充
 - ① 「永年勤続従業員表彰事業」の実施
 - ② 「会員企業の永年勤続従業員無料表彰」を実施
 - (2) 「就職面談会」（新卒、Uターン者）実施機関への協力・支援

Ⅲ. 創業予定者・中小企業・小規模事業者への支援

創業支援では、創業前から創業後までの一貫した支援を行い、雇用や新しいサービスの創出につなげ本市経済の将来を支える創業人材の育成を図る。

中小企業は人材の確保に苦慮する一方、従業員の資質向上は企業の発展のために重要な要素となる。経営者自身の自己研鑽、従業員の資質向上、スキルアップなど人材育成支援とおして中小企業の活力を支援する。

佐世保商工会議所は「創業」、「事業の成長・安定」「経営革新」「事業再生」「事業承継」など企業の段階ごとの悩みや課題を把握し行政の施策を周知・活用しながらきめ細かい支援を展開する。

1. 創業支援の強化

創業支援は雇用機会創出をはじめとして地域経済の活性化（仕事づくり）に貢献できる分野である。支援力向上及び関係機関との連携に努め、「佐世保で創業！」を全力でサポートする。

- (1) 創業意欲の醸成、創業希望者の掘り起こし
 - ① 「創業支援ビジネスプランコンテスト（仮称）／移住・ハンドメイド作家・若者」による創業希望者の掘り起こし
 - ② 創業準備に必要な情報提供と起業家の掘り起こしを目的とした創業セミナーの開催
- (2) 創業実現に向けた伴走支援
 - ① 創業アドバイザーによる助言・指導
 - ② 市場調査、事業計画作成、資金調達等の計画策定・実行支援
 - ③ 税務・労務など経営知識のサポート
- (3) 創業後の事業継続・成長支援
 - ① ニュースリリースサービスによるスタートアップ時のPR支援
 - ② 創業クラブの更なる充実による創業後の会員満足度向上
- (4) 創業支援策の積極的活用
 - ① 佐世保市中小企業創業資金の普及推進（当所が申込窓口）
 - ② 中小企業経営力強化資金の普及推進

- ③産業競争力強化法等国の施策を活用した創業支援事業の実施
- ④創業促進補助金の申請支援
- (5) 支援機関等と連携
 - ①金融機関及び長崎県信用保証協会佐世保支所と連携した円滑な資金調達支援
 - ②「佐世保で創業！応援プラットフォーム」及び「佐世保市創業支援ネットワーク会議」での情報共有

2. 人材育成支援の強化

西九州で一番の講座数を誇る「ビジネススクール」と産業界の信頼とブランド「日商・東商検定」で中小企業・小規模事業者人材の技能・ノウハウ向上（人づくり）を強化し、企業の経営発展につなげる。

- (1) ビジネススクール年間 80 講座の実施
 - ①階層別（新入社員・若手社員・リーダー等）セミナーの開催
 - ②業種別（小売業向け・製造業向け等）セミナーの開催
 - ③目的別（資質向上・スキル習得等）セミナーの開催
 - ④職種別（営業マン向け・経理事務向け等）セミナーの開催
 - ⑤検定試験対策講座の開催
 - ⑥部会・委員会、外郭団体との共催によるセミナー・講演会等の開催
 - ⑦外部機関との連携による（製造業向け）セミナーの開催
- (2) 人材育成に関するニーズの把握と掘り起こし
 - ①窓口相談・巡回においてニーズ調査
 - ②人材育成支援事例紹介
- (3) ビジネススクールを活用し社員教育に取り組む企業に対し、人材育成計画の策定を支援
 - ①人材育成計画策定支援ツールを提供
 - ②専門家派遣による助言・指導
- (4) セミナー・検定試験の情報提供
 - ①会報でのチラシ送付及びホームページ・E-mail での開催案内
 - ②SNSを活用した広報
- (5) 検定試験の実施
 - ①簿記（1 級～3 級）……1 級年 2 回、その他の級年 3 回
 - ②簿記初級……随時
 - ③販売士（1 級～3 級）……1 級年 1 回、2・3 級年 2 回
 - ④福祉住環境コーディネーター（1 級～3 級）……1 級年 1 回、その他の級年 2 回
 - ⑤そろばん（珠算）（1 級～10 級）……1～3 級・段位 年 3 回、
4～10 級・暗算 1～10・準級 年 6 回
 - ⑥ECO検定（環境社会検定）……年 2 回
 - ⑦カラーコーディネーター（1 級～3 級）……1 級年 1 回、その他の級年 2 回
 - ⑧ビジネス実務法務（1 級～3 級）……1 級年 1 回、その他の級年 2 回
 - ⑨ビジネスマネジャー検定……年 2 回
 - ⑩日商 PC 検定（文書・データ）（1 級～BASIC）……1 級年 2 回、その他の級随時

- ⑪キーボード操作(キータッチ 2000、ビジネスキーボード)……随時
 - ⑫簿記検定対策講座の実施
- (6) 会員限定特別講演会の開催

3. 中小企業・小規模事業者の需要・販路開拓支援

社会経済構造の変化に対応するためには、ビジネスモデルの再構築が必要である。また、地域内需要が減少する中で中小企業・小規模事業者は販路開拓が最重要課題である。中小企業・小規模事業者の持続的な発展のために需要・販路開拓支援に取り組む。

- (1) 需要・販路開拓に取り組みたい企業の掘り起こし
 - ①小規模事業者持続化補助金の利用促進
 - ②セミナーでの掘り起こし
 - ③需要・販路開拓支援事例紹介
- (2) 需要・販路開拓に向けた伴走支援
 - ①需要動向等の調査・分析
 - ②各種事業計画作成支援、資金調達支援
- (3) 需要・販路開拓の具体策の実行
 - ①会社PR実践
 - ②商談会情報提供
 - ③インターネットを活用した需要・販路開拓
- (4) 事業計画実行の確認及びフォローアップ

4. 中小企業・小規模事業者の経営力向上に資する事業

金融・税務・労務・経営全般について中小企業・小規模事業者の経営改善を図る。

- (1) 認定支援機関として国の施策の活用促進
- (2) 専門家派遣事業による複雑かつ高度な経営課題の解決
 - ①金融アドバイザーによる助言・指導
 - ②1日経営ドックにて中小企業診断士等の専門家による助言指導
 - ③エキスパートバンク制度による専門家派遣
- (3) 融資の斡旋による経営改善支援
 - ①マル経資金の推進
 - ②中小企業経営力強化資金の推進
 - ③商工推薦保証の推進
- (4) 金融機関等支援機関との連携
 - ①日本政策金融公庫との連携強化
 - ②長崎県信用保証協会との連携強化
 - ③地元金融機関との連携強化
- (5) 消費税軽減税率及び転嫁対策
 - ①消費税軽減税率対策窓口相談等事業（日商委託事業）の実施
- (6) 税務に関する事業
 - ①派遣税理士による確定申告書作成指導

- ②北松支所税務相談所運営の充実及び機能の強化
- (7) 労務に関する事業
 - ①労働保険の事務代行
 - ②労働保険未加入事業所への加入勧奨・適用促進の強化
 - ③当所労働保険事務組合の周知
- (8) 中小企業・小規模事業者の経営等に関する調査・研究調査・研究
 - ①商工会議所早期景気観測(LOB0 調査・毎月)
 - ②管内経営動向調査(四半期毎)
 - ③その他経営等に関する付随調査
- (9) その他中小企業・小規模事業者の経営力向上のための事業
 - ①小規模企業共済、中小企業倒産防止共済制度の加入促進
 - ②GS1事業者(JAN)コード、汚染負荷量賦課金、容器包装リサイクル、原産地証明の普及・推進(登録・受付)
 - ③PL保険制度の普及・推進
 - ④個人情報漏えい賠償責任保険制度の普及・推進

IV. 組織活力の発揮

商工会議所の運営は組織の根幹である会員、さらに会員の代表である議員と事務局が一体となってはじめて組織の活力が発揮される。まずは、議員と事務局との連携を図るとともに、会員と事務局職員の連携強化のため全職員による会員企業の訪問を行い、会員の意見要望を的確に把握することで、適宜適切な事業の展開を図る。

また、経済活動の多様化など、地域の経済環境の変化に対応するための支援を行うとともに、商工会議所の原点を見据えた事業活動及び関係団体や外郭団体との連携した事業活動を展開する。

1. 他地域の会議所との連携強化、ネットワークづくり
 - (1) 九州商工会議所共済制度運営研究協議会の主管開催による他地区商工会議所との交流促進【新規】
 - (2) 県北・県南と佐賀県内商工会議所の連携を強化し、交通体系や観光をテーマとして商工会議所活性化ビジョンの具現化に努める。
2. 合併による地域の活性化に向けた基本方針である「新商工会議所活性化ビジョン」の事業推進
3. 運営基盤の強化確立
 - (1) 会員増強による運営基盤の強化確立
 - (2) 常議員会、部会、委員会等の活動の強化
 - (3) させば議員クラブの充実開催
 - (4) 会員メリット・議員メリットの研究・提供

- (5) 商工会議所活動及び諸施策PRのため広報活動の強化
- (6) 収益事業の拡充に向けた取組強化と新規収益事業の検討
- (7) 未加入商工業者の加入勧奨に努め、組織の充実と強化を図る
 - ①管内事業所（会員・非会員）データの拡充
 - ②運営基盤強化のための情報力強化

4. 商工会議所活動の強化

業界振興策を調査研究する目的で設置された、議員で構成する委員会活動の活性化により、具体的な観光、商業、工業などの振興策を創造する。また、各部会において、それぞれの業種の適切な改善発達を図り、部会員の経営安定に資するべく、部会活動を行う。

《部会別の活動計画》

◆建設部会

- (1) 関係省庁と他都市商工会議所との意見交換会・要望活動の実施
- (2) 部会員の経営に役立つ情報の提供、セミナー等の開催
- (3) 県内商工会議所建設関連部会懇談会への参加、協力

◆理財部会

- (1) 業界の課題・対応策の検討
- (2) 金融・保険・不動産等に関する情報交換会及びセミナーの開催

◆観光部会

- (1) 人材育成のための佐世保観光塾の開催
- (2) 部会員の経営に役立つ情報の提供

◆情報・文化部会

- (1) 市内・周辺地域の歴史・旧跡に関する調査研究・視察研修会の開催
- (2) 経営に役立つ講習会等の開催

◆食品部会

- (1) 食品に関する研修・視察の企画・開催
- (2) 食品衛生等に関する講習会(研修会)の開催
- (3) 部会との共催による講演会等の実施

◆工業部会

- (1) 人材育成のための佐世保産業塾の開催
- (2) 工業系学校との定例意見交換会の開催
- (3) 工業高校文化祭での企業展の開催
- (4) 工業交流会の開催

◆商業部会

- (1) 人材育成のための価値提案型ビジネス実践塾の開催
- (2) 先進地域・魅力ある個店の視察研修
- (3) 行政機関との意見交換会の開催

◆交通・運輸部会

- (1) 交通・運輸関係の専門家や評論家を招き、今後の変化や展望についての講演会の開催
- (2) 佐世保市の交通・運輸関係の在り方や方向性・要望などについて市担当者とのディスカッションの開催
- (3) 経営に役立つ情報の提供、講演会などの実施

◆サービス部会

- (1) 経営に役立つ講演会の開催
- (2) 地域振興に関する研修・視察の企画・開催
- (3) 業界の課題、対応策の検討及び他部会、行政との交流会

◆◆本商工会議所青年部・女性会

<青年部>

- (1) 「させぼシーサイドフェスティバル」の充実開催
- (2) 地域を支える次世代の人材育成に資する事業の実施
- (3) 九青連、日本商工会議所青年部事業への参画
- (4) 青年経済人としての資質向上とスキルアップのための自己研鑽

<女性会>

- (1) 佐世保市歌を歌い継ぐ会活動
- (2) 組織基盤強化のための会員増強
- (3) 会員の資質向上、自己研鑽を目的とした研修会の開催
- (4) 商工会議所事業活動など地域経済発展を目的とした事業への積極的連携協力
- (5) 婚活サポーター事業（婚活パーティーの開催）
- (6) 女性目線の商活事業（事業承継・創業支援・後継者育成 応援プロジェクト）の取組み

5. 関連団体や外郭団体との連携強化

- (1) 佐世保商工会議所税務相談所との連携強化
- (2) 佐世保管内4警察署との連携
 - ①防犯に向けての連携及び事業の推進
- (3) 佐世保税務署管内納税貯蓄組合連合会との連携
- (4) 外郭団体への支援協力
 - ①佐世保自衛隊後援会、佐世保自衛隊後援会青年部

- ②佐世保港貿易振興協会
- ③佐世保市商店街連合会
- ④佐世保青色申告会
- ⑤佐世保珠算連盟
- ⑥佐世保地区中小企業団体協議会
- ⑦佐世保異業種交流協会
- ⑧江迎鹿町ほろよい会

6. 会員企業の福利厚生事業の充実

- (1) 会員企業の経営者・従業員の「健康維持増進支援事業」の実施
 - ①「健康経営」をキーワードとした健康診断及び関連サービスの実施
- (2) 生命共済制度の加入促進
 - ①**生命共済制度のリニューアル（「新よかよか共済」の導入）【新規】**
 - ②健康診断事業の拡充（加入者無料受診の拡大及び新サービスの導入）
- (3) 特定退職金共済制度の加入促進
- (4) 業務災害補償プランの加入促進
- (5) その他の各種共済制度の加入促進

7. 事務局体制の充実強化

- (1) 事務局体制の強化・効率化と目標の数値化による生産性の向上
- (2) 職員の資質向上、資格取得のため研修事業の実施
- (3) 政策並びに事業の企画・立案・実践に対応できる人材の育成
- (4) 会計処理などTOAS利用促進のための職員研修
- (5) 本所・支所間テレビ電話相談サービスの導入等ネットワークの強化

V. その他

1. その他本商工会議所目的達成のために必要な事業

